

# 前回委員会等における指導・助言事項と その対応方針について

令和6年7月

沖縄防衛局

## 1 小型サンゴ類の生息状況等について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
① 生息環境（水温）の整理について	【第48回環境監視等委員会】 水温の経年変化について、特に夏場の高水温の状況を整理するなど、情報を追加すること。	水温の経年変化について、移植後3年目が経過した評価時に、夏場の高水温にも着目し、各年の水温の状況が適切に把握できるよう整理した結果を提示する考え。
② 移植後に減少した種類について	【第48回環境監視等委員会】 減少した種類の要因や特性等に関連する知見を今後の他事業での移植において活用できるようにすること。	移植後の種類別の生残状況に関する情報を整理し、今後の移植技術の向上の資とするとともに、本事業で得られた知見として公表することも検討する。
③ 移植後モニタリングについて	【第48回環境監視等委員会】 移植したサンゴ類と元々生息していたサンゴ類の生息状況の推移及び新たに加入したサンゴ類の状況を整理し、総合的に動的安定性を把握できるよう情報を整理すること。	移植後モニタリングにおいて、引き続き、加入したサンゴ類も含めて、移植先のサンゴ群集の状態や変遷を把握することに努め、動的安定性についても把握できるよう情報を整理する考え。

## 2 工事の実施状況等について

区分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
④ ジュゴン調査の情報共有について	【第48回環境監視等委員会】 ジュゴン調査について、引き続き環境省や沖縄県との情報共有に努めること。	今後も引き続き、関係機関と情報共有に努める。
⑤ 今後のジュゴン調査について	【第48回環境監視等委員会】 追加対応の取りやめについては同意するが、ジュゴン調査の内容については、状況の変化があった際には柔軟に対応すること。	今後も環境保全措置としてのジュゴン調査を継続する中で、状況の変化が確認された場合は、これまで実施してきた対応内容も踏まえ、柔軟かつ適切に対応する考え。

### 3 沖縄県知事による環境保全措置要求について

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
⑥ ウミガメ類のデータ整理について	<p>【第48回環境監視等委員会】 ウミガメ類の上陸状況について、鹿児島県全体のデータとの比較整理をしているが、精度を上げるため、種類の構成が事業実施対象海域により近い、奄美群島のデータとの比較を検討すること。</p>	<p>ウミガメ類の上陸状況について、事業実施対象海域と鹿児島県全体のデータの比較に加え、奄美群島との比較も行った結果を、令和5年度事後調査報告書に収録することとし、資料2にも提示。</p>

### 4 その他

区 分	指摘 / 指導・助言事項	事業者の対応方針
⑦ 美謝川水路整備について	<p>【第48回環境監視等委員会】 整備後の水路の生物生息環境に関して、ダムや地下水からの水の供給について情報収集に努めること。</p>	<p>辺野古ダムの貯水や整備中の水路周辺における地下水の状況について、情報収集に努める考え。</p>